

平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	リアルタイムで効果的な情報発信による観光誘客数の増加に向けた取組み
事業主体 (連絡先)	池田町観光推進本部 (観光推進室 片瀬 登 TEL0261-62-9197)
事業区分	⑥ 産業振興、雇用拡大に関する事業
事業タイプ	ソフト事業
総事業費	1,343,030円 (うち支援金: 1,005,000円)

事業内容

信州や安曇野を旅行の目的地に、松本・安曇野ICを利用するマイカー旅行者及び近隣の宿泊施設・大規模観光施設等を利用する旅行者を対象に、立ち寄り・寄り道場所として、来訪してみたいくなるようなリアルタイムな情報を全年代が利用できる紙媒体にて発信して当町への誘客数の増加を図った。

【リーフレット掲出風景】



事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

北アルプス山麓地域へ訪れる旅行者をターゲットにモバイル端末利用者でなくても容易にリアルタイムな情報を得ることができるリーフレット形式で池田町単独の情報発信により、観光誘客数の増加を図ることができた。

また、今期来訪が果たされなかった旅行者へも認知され、次年度以降の来訪が期待できるリーフレットの掛け数を実現しました。

平成28年観光誘客数 (H29. 1月時点)
延べ408,700人 (年間目標40万人)

【目標・ねらい】

①現に当地域を訪れている旅行者に当町へ来訪してもらうためのリアルタイムで効果的な情報発信を行い、年間40万人の観光誘客数の回復を目標とした。

※自己評価 【 A 】

【理由】
設定した年間観光誘客数40万人を大幅に回復した主なる要因となった。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

池田町への来訪数増加と知名度の向上を目指し、次年度以降、発行数対比のリーフレットの掛け率を60%に引き上げるため、表紙の工夫、誌面構成・内容の充実を図る。

また、外国人旅行者への情報発信として多言語版の発行も検討する。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた
「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある